

4年ぶり、NBA チアリーダーに復帰 ～日本からの応援を力に掲んだ合格の瞬間を振り返る～

オクラホマシティサンダーのチアダンスチーム「サンダーガールズ」のオーディションに挑戦中であった平田恵衣は、現地時間 2018 年 7 月 26 日(木)に行われた決勝ラウンドを突破し、4 年ぶりにチアリーダーとして 80/ 復帰を果たしました。

2018 年 7 月 21 日(土)の予選ラウンドから約 1 ヶ月となる今日、合格した瞬間を振り返り皆さまにご報告させていただきます。

■平田恵衣コメント

まずは、4 年ぶりの 80/ チア復帰に向けて、支えて下さった方々に感謝の気持ちをお伝えしたいです。これまでの小学校訪問で出会った子供達とそのご両親、0 リーグをはじめとする日本のチアリーダー、キッズチア、講師の皆さん、そしてバスケファンやスポーツ関係者の皆さんからいただいたお手紙や応援メッセージはとても励みになりました。ありがとうございました。

2 つ目としては、結果が出たことで、挑戦のきっかけとなった子どもたちやそのご両親の皆さんの期待に答えられたことがとても嬉しく、ほっとしています。今回の挑戦では、小学校訪問で予てからお伝えしてきた「勇気を持って失敗を恐れず挑戦しよう」というメッセージを、私自信が挑戦することで多くの子どもたちに伝えたいという想いがありました。4 年ぶりの 80/ 復帰に向けて、フィジカル・メンタルのコンディション、そして語学・コミュニケーションスキルをどこまで仕上げられるか私自身未知数で不安も多い中での挑戦でしたが、「情熱を持っていることは、とことん挑戦するべき」と改めて実感しました。今回の挑戦、「私も頑張ってみよう」と他の誰かの夢や目標を後押しするきっかけになったら嬉しいです。

最後に、今シーズンの意気込みとして、オ克拉ホマの地域コミュニティとの架け橋になり、試合でのパフォーマンス以外の役割もしっかり務めたいです。サンダーはオ克拉ホマ州にある唯一のプロスポーツチームであり、地元の方々はプライドを持って応援しています。そのチームのアンバサダーであるサンダーガールズの一員として、人間性を問われる場面もありますので、チアリーダー、アスリートとしてだけでなく、人として日々成長を目指し役割を全うしたいです。